

自転車用幼児座席の事故

事故の概要

【事例①】自転車の荷台に取り付けた幼児座席に子どもを乗せていたところ、荷台が破損して幼児座席が後方に倒れ、子どもが打撲を負った。

【事例②】自転車で走行中、幼児座席の足乗せ部分が破損し、幼児が車輪に足を巻き込まれて軽傷を負った。

事故の原因

【事例①】事故品は荷台をフレームに固定するキャリヤステーが破断しており、製造時の取り付けに不具合があったと考えられる。事故品の自転車はリコール対象製品であった。

【事例②】転倒等の衝撃により、足乗せの取り付け部品に亀裂が発生し、使用中の振動などで破断、足乗せ部分が外れたために幼児が車輪に足を巻き込まれたと考えられる。



事故防止のために

- ◆ リコール情報に注意してください。
- ◆ 幼児座席の固定が不十分な場合や、足乗せの部品を適切に取り付けていなかった場合、走行中に脱落や破断などするおそれがあります。
- ◆ 子どもを乗せたまま自転車から離れたり、目を離したりしないようにしましょう。停車中も転倒のおそれがあります。

